



地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

令和4年1月11日(火)
国土交通省関東地方整備局
荒川下流河川事務所

記 者 発 表 資 料

コロナ禍での分散避難の検討を推進します

—「荒川下流分散避難検討ワーキンググループ（第2回）」を開催—

東京都足立区をモデル地区として、荒川下流域におけるコロナ禍での適切な分散避難の実現と、その実効性を高めることを目的に、令和3年10月21日に「荒川下流分散避難検討ワーキンググループ」を設置しました。

1月14日に「荒川下流分散避難検討WG（第2回）」を下記のとおり開催し、分散避難のあり方と留意点の検討を推進します。

記

1. 日 時：令和4年1月14日（金）15時30分～17時00分
2. 場 所：足立区役所防災センター（WEB併用）
3. 議 事：分散避難のあり方と留意点について
水害に関する意識と備えのアンケートについて など
4. 公開等：
 - 会議は、報道機関を通じて公開いたします。
 - 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、報道関係者に限り、WEB上でのみ傍聴が可能です。回線容量の都合上、傍聴の接続は1社につき1回線までとします。
なお、カメラ撮りは不可とします。
 - 報道関係者でWEB傍聴を希望される方は1月13日（木）12:00までに以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB傍聴および資料ダウンロード用URLを送付します。
件名：【WEB傍聴希望】荒川下流分散避難検討WG（第2回）
本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）
送付先：ktr-arage-press(at)mlit.go.jp
((at)を@に置き換えた上で、送付してください)
- ・会議資料及び議事要旨は、後日、荒川下流河川事務所のホームページに掲載します。

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

総括地域防災調整官 宮本 智
みやもと さとし

品質確保・防災企画室長 中島 淳
なかじま あつし

(電話: 03-3902-2311 [代表])

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、

都庁記者クラブ、神奈川建設記者会、川口市記者クラブ

荒川下流分散避難検討ワーキンググループ（WG）
名簿

（座長）

東京大学大学院客員教授 松尾 一郎

（アドバイザー）

日本赤十字北海道看護大学教授 根本 昌宏

（構成員）

足立区 危機管理部 総合防災対策室長

足立区 危機管理部 総合防災対策室 災害対策課長

足立区 都市建設部長

足立区 都市建設部 企画調整課長

国土交通省 気象庁 東京管区気象台 総務部 業務課 防災調整官

国土交通省 関東地方整備局 水災害対策センター長

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所長

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所 総括地域防災調整官

（オブザーバー）

東京都総務局 総合防災部 防災計画課長

（事務局）

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所 品質確保・防災企画室

足立区 危機管理部 総合防災対策室 災害対策課